

平成31年度予算見積調書

課室名：農業ビジネス支援課

担当名：販売対策担当

内線：4106

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B19	埼玉ブランド農産物推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	食品流通対策費	埼玉農産物ブランド化推進事業費		
事業期間	平成28年度～平成32年度	根拠法令	なし				宣言項目	09	儲かる農業の推進	
							分野施策	040937	強みを生かした収益力ある農業の確立	
1 事業概要 農業所得の向上と販路を確保した生産拡大を図るため、平成17年度からキャンペーン活動や各種広報媒体を活用したブランド化を行ってきた。これらの取組成果を踏まえ、効果的なプロモーション活動を展開し、埼玉ブランド農産物全体の認知度の向上及び消費拡大を推進する。 (1) ブランド化総合戦略推進事業 1,992千円 (2) 埼玉ブランド農産物推進事業 808千円 (3) トップブランド農産物推進事業 4,423千円 (4) 地域特産ブランド推進事業 913千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア ブランド化総合戦略推進事業 1,992千円 埼玉ブランド農産物の効果的なプロモーション活動を展開するため、埼玉農産物ブランド化戦略会議を運営し、認知度・評価向上のための戦略を構築する。また、県民のブランド農産物の認知度を高めるため、広く情報発信を行うポータルサイト等を運営する。 イ 埼玉ブランド農産物推進事業 808千円 新鮮で多彩な埼玉ブランド農産物の取扱いを拡大するため、量販店バイヤーや飲食店等の事業者向け産地見学会を実施する。 ウ トップブランド農産物推進事業 4,423千円 特に優れた食味・品質を持つ品目の認知度向上と購買の推進を図るため、量販店等において消費者向けのプロモーションを行う。 また、県内の量販店や農産物直売所で一斉にブランド農産物のプロモーションを行うフェア及び駅PR販売を実施する。 エ 地域特産ブランド推進事業 913千円 地域特産農産物の個性や希少性を生かし、観光地等で地域住民や観光客等に対するプロモーションを行う。 (2) 事業計画 ア 埼玉農産物ブランド化戦略本部会議の開催(1回)、ポータルサイトの運営 イ 量販店バイヤーや飲食店等の事業者向け産地見学会の実施 ウ 量販店や直売所等での県内一斉ブランド農産物フェア(1回)、駅での販売PR(4回)、量販店でのプロモーションの実施(7回) エ 観光地等での販促キャンペーンの実施 (3) 事業効果 ・埼玉農産物の認知度向上(認知度40%以上) 平成17年度：2品目→平成29年度：8品目 ・埼玉農産物ポータルサイトのアクセス数向上(月平均) 平成19年度：5,679件→平成29年度：15,026件 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.8人=17,100千円										
財 源 内 訳										
予算額		諸 収 入						一般財源		前年との 対比
決定額	8,136	630						7,506	△1,860	
前年額	9,996	630						9,366		